



地蔵盆で数珠回し（太平通旧二条下る） 平成24年 東井 孝司さん

毎年、二日間にわたり行っていた町内の地蔵盆。初日の午前中にはお寺さんにお参りをいただき、昔ながらに数珠回しをして町内の安寧を祈ります。

私の子どもの頃(昭和35年頃)は、長く大きな数珠の輪に入りきれないほど町内中から子ども達がたくさん集まり(お参りの後、御下がりのお菓子が目当てでしたが)とても賑やかでした。

あれから60年、今は子どもの数よりも昔の子どもの数の多い現状です。

それでも福引やスイカ割、夜店の屋台など、様々に趣を凝らした行事に町内のみんなが集まって楽しく過ごせる大切な恒例行事です。

令和2年からは、コロナ感染症により行事が自粛になり、役員だけでお参りをするという寂しい地蔵盆となりました。